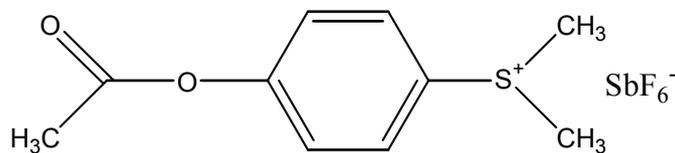


4-アセトキシフェニルジメチルスルホニウム・ヘキサフルオロアンチモネート及びこれを含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく劇物からの除外について



CAS: 135691-31-5

名称（英語名）4-Acetoxyphenyldimethylsulfonium hexafluoroantimonate
（日本名）4-アセトキシフェニルジメチルスルホニウム・ヘキサフルオロアンチモネート

経緯

上記化学物質は、アンチモン化合物として劇物に指定されているが、今般毒性データが提出されたものである。

用途

主な用途としては、ディスプレイ材料分野の液晶表示装置（LCD）およびCCDカメラ等に使用される保護膜等に用いられている。

物理化学的性状

別紙1を参照

毒性

別紙2を参照

事務局案

4-アセトキシフェニルジメチルスルホニウム・ヘキサフルオロアンチモネート及びこれを含有する製剤は、「劇物」から除外することが適当と思われる。

物理的・化学的性質（原体）

CAS番号	135691-31-5
化学式 示性式 分子式	$C_{10}H_{13}F_6O_2SSb$
分子量	433.01
物理化学的性状 性状 沸点 (°C) 融点 (°C) 蒸気圧 溶解性	白色結晶性粉末 149°C 多くの有機溶剤に可溶
安定性	通常の取扱いにおいては安定である。
反応性	水にて徐々に分解し、アルカリ性物質との接触または混合により容易に分解する。
引火性及び発火性	なし
揮発性	なし

毒性（原体）

試験の種類	供試動物	文献調査結果	備考
急性経口毒性	ラット	LD ₅₀ > ♂ ♀ 300 mg/kg	
急性経皮毒性	ラット	LD ₅₀ > ♂ ♀ 10,000 mg/kg	
急性吸入毒性	ラット	LC ₅₀ > ♂ ♀ 10.9 mg/L (4hr)	
皮膚刺激性／腐食性試験	ウサギ	皮膚腐食性物質に分類されない	